

書名：これだけマスター 1 級管工事施工管理技士 第二次検定

発行：2022 年 6 月 25 日 第 1 版第 1 刷発行

ISBN：978-4-274-22869-8

頁	該当箇所	正誤内容	
		誤	正
37	2～4 行目	③ 地上 11 階以上の建築物の屋上に設置する場合には、冷却塔と冷却塔の間隔は 2 m とし、冷却塔と建築物の開口部（防火設備が設けられている場合を除く）までにあつては 3 m とする。	③ 地上 11 階以上の建築物の屋上に <b>2 台の冷却塔</b> を設置する場合には、冷却塔と冷却塔の間隔は 2 m <b>以上</b> とし、冷却塔と建築物の開口部（防火設備が設けられている場合を除く）までにあつては 3 m <b>以上</b> とする。
59	10 行目	逆サイホン作用	逆サイホン作用 ( <b>バックフロー</b> )
	14 行目	バキュームブレーカ ( <b>バックフロー</b> )	バキュームブレーカ
61	2 行目	十分な吐水口空間	十分な <b>排水</b> 口空間
160	下から 4 行目	左から積み上げ	<b>左から積み上げ</b> ※太ゴシックに
190	表 4・2 4 行目	つり上げ荷重 5 トン以上の移動式クレーンの運業務	つり上げ荷重 <b>1</b> トン以上の移動式クレーンの運業務
191	1 行目	安全帯	<b>墜落制止用器具</b>
218	〈著者略歴〉 山田信亮 4 行目	株式会社團紀彦建築設計事務所 1 級管工事施工管理技士 一級建築士 建築設備士	株式会社團紀彦建築設計事務所 <b>顧問</b> 1 級管工事施工管理技士 一級建築士、 <b>建築設備士</b>